

令和2年度茅ヶ崎市病院事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

市立病院は、「健やか・共創」をテーマにした基本理念・基本方針のもと、急性期医療を担う地域の基幹病院として、がん治療、小児・周産期医療、救急医療等の高度で専門的な医療を提供するとともに、より重篤な患者への対応に注力できるよう、地域の医療機関との機能分化や病診連携を推進しています。また、地域医療支援病院、救急指定病院、災害拠点病院、神奈川DMAT指定病院、神奈川県がん診療連携指定病院として多くの役割を果たすとともに、医療体制や設備の充実に注力し、安全・安心な療養環境の提供をしています。さらに、各種の医療職を目指す学生に対して実習の受入れ可能な医療教育体制を整え、湘南東部医療圏内の主要病院の一つになっています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大に柔軟かつ機動的に対応するため、国・県の財政支援を活用しながら専用病床や医療機器等の確保、医療提供体制の整備に努めました。

また、令和元年9月に公表した茅ヶ崎市立病院リバイバル・ロードマップに基づき、引き続き、収支改善に向けた取組を進めるとともに、市立病院の経営形態の見直しについて、市民や学識経験者等から構成される附属機関を設置し、市立病院の経営状況や課題、病院を取り巻く環境等をもとに、市立病院の今後の在り方も含めて、集中的な議論を開始しました。

さらに、入札不調に伴い着工が遅れていました本館改修工事について、令和3年3月に契約を締結し、工事着工となりました。

(業務内容)

令和2年度の年間延患者数は、286,551人で、対前年度比で33,982人減少しました。これを入院・外来別にみると入院患者数は、94,263人で15,888人（14.4%）の減、外来患者数は、192,288人で18,094人（8.6%）の減となりました。

1日当たりの平均患者数は、入院258.3人、外来791.3人で対前年度比では入院が42.7人の減、外来が74.5人の減となりました。なお、病床利用率は、64.4%と前年度75.1%に比べ10.7ポイント低くなりました。

新型コロナウイルス感染症患者受け入れのための病床確保により入院患者数が減少するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、患者の受診控えにより外来患者数が減少しました。

区分	令和2年度	令和元年度	比較	
			増減	比率
総延患者数	286,551 人	320,533 人	△ 33,982 人	89.4 %
入院延患者数	94,263 人	110,151 人	△ 15,888 人	85.6 %
外来延患者数	192,288 人	210,382 人	△ 18,094 人	91.4 %

(経理)

損益計算書上における事業収益は、12,180,767,259円で、対前年度比で105,399,046円（0.9%）の増となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、医業収益全体では504,963,605円（5.1%）の減となり、そのうち、入院収益は対前年度比で435,766,815円（6.9%）の減、外来収益は50,141,932円（1.6%）の減となりました。

医業外収益は対前年度比で751,089,545円（37.0%）の増となりました。なお、一般会計からの負担金は、365,517,000円の減となり、補填的財政支援は皆減となりましたが、神奈川県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助金等の収入があったことにより、補助金が1,461,485,896円の増となり、医業外収益全体で前年度と比較し増となりました。

一方、事業費用は12,092,745,188円で、対前年度比で107,904,348円（0.9%）の増となりました。そのうち、給与費は対前年度比で72,147,519円（1.2%）の増となり、材料費は31,380,675円（1.3%）の増、経費は68,329,603円（3.6%）の減となりました。また、消費税及び地方消費税に係わる雑損失は452,701,450円となりました。

以上により、88,022,071円の純利益を計上する結果となりました。

(その他の事項)

固定資産の購入につきましては、新型コロナウイルス感染症に関わる補助金を活用し、移動型デジタルX線装置や、人工呼吸器、感染制御システム、空気清浄機等を整備することで、病院内の感染対策における環境の整備、充実に図りました。

令和2年度茅ヶ崎市病院事業貸借対照表
(令和3年3月31日)

(単位 円)

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産			
	ア 土 地		336,264,169	
	イ 建 物	17,992,377,966		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 10,380,506,936</u>		7,611,871,030
	ウ 構 築 物	267,083,496		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 172,652,445</u>		94,431,051
	エ 器 械 備 品	4,990,954,685		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,930,652,237</u>		1,060,302,448
	オ 車 両	5,749,403		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 5,461,934</u>		287,469
	カ リ ー ス 資 産	592,678,200		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 505,561,430</u>		87,116,770
	キ 建 設 仮 勘 定		<u>31,000,000</u>	
	有 形 固 定 資 産 合 計			<u>9,221,272,937</u>
(2)	無 形 固 定 資 産			
	ア 電 話 加 入 権		1,802,600	
	イ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>175,714,870</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計			177,517,470
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産			
	ア 長 期 貸 付 金		19,950,000	
	イ 長 期 前 払 消 費 税		97,587,400	
	ウ そ の 他 投 資		<u>5,686,500</u>	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			<u>123,223,900</u>
	固 定 資 産 合 計			<u>9,522,014,307</u>
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金			2,273,687,762
(2)	未 収 金	1,711,210,869		
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 94,311,292</u>		1,616,899,577
(3)	貯 蔵 品			144,363,076
(4)	前 払 金			<u>0</u>
	流 動 資 産 合 計			<u>4,034,950,415</u>
	資 産 合 計			<u><u>13,556,964,722</u></u>

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>7,361,764,677</u>	7,361,764,677	
企業債合計			
(2) リース債		13,276,818	
(3) 引当金			
ア 退職給付引当金	<u>1,665,664,035</u>	1,665,664,035	
引当金合計			
固定負債合計			9,040,705,530
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>748,703,958</u>	748,703,958	
企業債合計			
(2) リース債		80,809,287	
(3) 未払金		887,976,386	
(4) 引当金			
ア 賞与引当金	314,643,272		
イ 修繕引当金	0		
ウ その他引当金	<u>53,519,651</u>		
引当金合計		368,162,923	
(5) その他流動負債			
ア 預り金	<u>44,456,595</u>	44,456,595	
その他流動負債合計			
流動負債合計			2,130,109,149
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
ア 補助金	723,214,633		
イ 一般会計繰入金	5,600,319,727		
ウ その他	<u>0</u>		
長期前受金合計		6,323,534,360	
(2) 収益化累計額			
ア 補助金	△ 320,162,156		
イ 一般会計繰入金	△ 5,251,464,494		
ウ その他	<u>0</u>		
収益化累計額合計		△ 5,571,626,650	
繰延収益合計			751,907,710
負債合計			<u>11,922,722,389</u>

資本の部

6 資本金			5,383,111,606
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	320,000		
イ 寄附金	20,811,020		
ウ 補助金	219,150,000		
エ その他資本剰余金	<u>1,538,910,746</u>		
資本剰余金合計		1,779,191,766	
(2) 欠損金			
ア 当年度未処理欠損金	<u>5,528,061,039</u>	5,528,061,039	
欠損金合計			
剰余金合計			△ 3,748,869,273
資本合計			<u>1,634,242,333</u>
負債資本合計			<u>13,556,964,722</u>

令和2年度茅ヶ崎市病院事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

1 医業収益			
(1) 入院収益	5,918,531,646		
(2) 外来収益	3,130,349,273		
(3) その他医業収益	<u>297,975,505</u>	9,346,856,424	
2 医業費用			
(1) 給与費	6,300,555,748		
(2) 材料費	2,431,902,021		
(3) 経費	1,842,452,333		
(4) 減価償却費	812,118,555		
(5) 資産減耗費	5,366,846		
(6) 研究研修費	<u>19,417,769</u>	<u>11,411,813,272</u>	
医業損失			2,064,956,848
3 医業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	64,378		
(2) 補助金	1,498,141,897		
(3) 他会計負担金	1,013,910,000		
(4) 長期前受金戻入	212,320,354		
(5) その他医業外収益	57,532,699		
(6) 他会計補助金	<u>0</u>	2,781,969,328	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	119,987,892		
(2) 長期前払消費税 勘定償却	34,398,518		
(3) 雑損失	<u>452,701,450</u>	<u>607,087,860</u>	<u>2,174,881,468</u>
経常利益			109,924,620
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	51,941,507		
(3) その他特別利益	<u>0</u>	51,941,507	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	64,302,389		
(3) その他特別損失	<u>9,541,667</u>	<u>73,844,056</u>	<u>21,902,549</u>
当年度純利益			88,022,071
前年度繰越欠損金			<u>5,616,083,110</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>5,528,061,039</u></u>